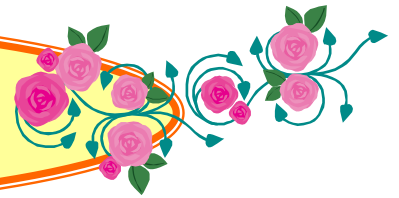




このパンフレットは、保健所の実施する結核接触者健診に対して、施設・企業の窓口担当者の方が、健診までに行なうことや、健診の流れを理解いただけるようまとめたものです。

東京都南多摩保健所

# リスト作成から健診までの ステップ5



保健所では感染症法に基づき、結核患者さんと接触した方の健康診断を行なっています。保健所は、いつ、どんな接触をしたかなどの情報から、健診の優先度を判断します。窓口担当者の方にはそのためのリスト作成や、健康診断の対象となった方（以下健診対象者）への連絡調整をお願いしています。ご協力をよろしくお願いいたします。

## ステップ1

## リスト対象となる時期を保健所に確認する

結核患者さんと…

\_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日 ~ \_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日に接触した方

## ステップ2

## 接触者の情報を確認する

\*\*\* 必要な情報 \*\*\*

① 氏名	個人情報の点で明記が難しい場合、初回はイニシャルやIDなどで構いませんが、後で照合出来るようにしておきましょう。健診対象者として決定した際は必ずお知らせください。
② 生年月日 ③ 年齢	<b>健診内容を決める重要な項目</b> です。個人情報の点で明記が難しい場合、初回は「40歳代（前半・後半）」などで記載をお願いします。対象者として決定した際は必ずお知らせください。
④ 性別	男女特定のために、初回の提出時点で必ずお知らせください。
⑤ 属性（職種）	接触判断のために、初回の提出時点で必ずお知らせください。
⑥ 住所 ⑦ 電話番号	個人情報の点で明記が難しい場合、初回は不要です。健診対象者として決定した際は必ずお知らせください。
⑧ 現在の症状	2週間以上の咳・痰・微熱について、「有・無」で記入して下さい。「有」の方は、 <b>健診よりも医療機関の受診を優先してください。</b>
⑨ 胸部レントゲン結果 ⑩ レントゲン撮影日	職場健診や住民健診などについて、可能な範囲で、直近の <b>胸部レントゲン結果と撮影日</b> をご記入ください。
⑪ 接触状況 最終接触日	<b>健診対象者を決定する最も重要な項目</b> です。初回の提出時点で、出来るだけ具体的にお知らせください。退職者は、退職時期を記入して下さい。
⑫ その他	その他、必要事項があればお知らせください。

### ステップ3

### リストを作成して保健所に提出する

【リストのイメージ】

No	② 氏名	② 生年月日	③ 年齢	④ 性別	⑤ 職種	⑥ 住所	⑦ 電話	⑧ 現在の症状	⑨ 直近のレントゲン結果	⑩ レントゲン撮影日	⑪ 接触状況 最終接触日	⑫ その他
(例) 1	A・U	S50.6.7	33	女	介護士			無	異常なし	R1.6.21		
2												

★接触の濃い順にご記入ください。

【接触状況を具体的に知らせるポイント】

- 1.接触した時間 ★ ○回/月・週・日、○時間・分/1回、など
- 2.接触した内容 ★ ランチが一緒、会議が一緒、食事介助、旅行、など
- 3.接触した空間 ★ 自家用車、10畳くらいの会議室、隣の席、など

リスト提出の〆切は・・・ 年 月 日

### ステップ4

### 健診の対象者・項目・時期を保健所に確認し、対象者に伝える

- ★ 保健所は、内部検討会で決定した健診対象者・時期・項目を、窓口の方にご連絡します。初回に氏名などを伏せたリストを提出された場合は、正式なリストの再提出をお願いします。
- ★ 健診内容は、年齢や接触状況により、個々で異なります。
- ★ 健診対象者には「保健所が健診対象者とし、個別に関わっていく」旨をご周知下さい。

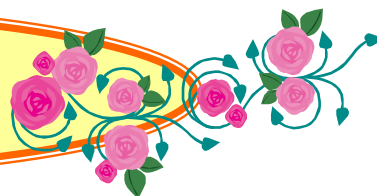
### ステップ5

### 健診実施に向けて調整をする

- ★ 健診実施は以下の方法があります。健診受診するための連絡調整等の取りまとめをお願いします。

保健所で実施	実施は、平日の日中になります。健診日時は、施設や企業の窓口の方と相談して決めます。
保健所の契約医療機関で実施	保健所発行の「検診受診票」を契約医療機関に提出することにより、無料で健診できます。医療機関によっては夜間や、土曜日に健診できる所もあります。対象者が契約医療機関に予約をし、受診します。
職場健診・住民健診・かかりつけ医療機関での結果代用	健診予定月の前後2ヶ月の間に、職場健診・住民健診・かかりつけ医療機関などで胸部レントゲンを撮った場合は、その結果を代用できます。保健所の健診を重ねて受ける必要はありません。

# 結核の基礎知識



## 結核は、結核菌を吸い込むことによってうつる感染症です

結核は、患者が咳などをした時のしぶきに含まれる結核菌が空気中に飛び散り、それを吸い込むことで感染します（空気感染）。人間の体は結核菌を吸い込んでも大抵の場合、のどや鼻で追い出してしまいます。追い出せず体内に結核菌が入り、体に悪影響が出ていない状態を**感染**と言います。

## 結核は、感染しても必ず発病するわけではありません

体内に入った結核菌が活動し咳や痰の症状が出るなど、体へ悪影響が出る状態を**発病**と言います。発病するのは感染した人の約 10%と言われており、最も発病しやすい時期は、感染後半年から 2 年の間です。

残りの約 90%は、体の免疫力によって結核菌は休眠状態となります。このうち約 20%は高齢など免疫力が低下した時に発病する可能性がありますが、約 70%は発病せず経過します。

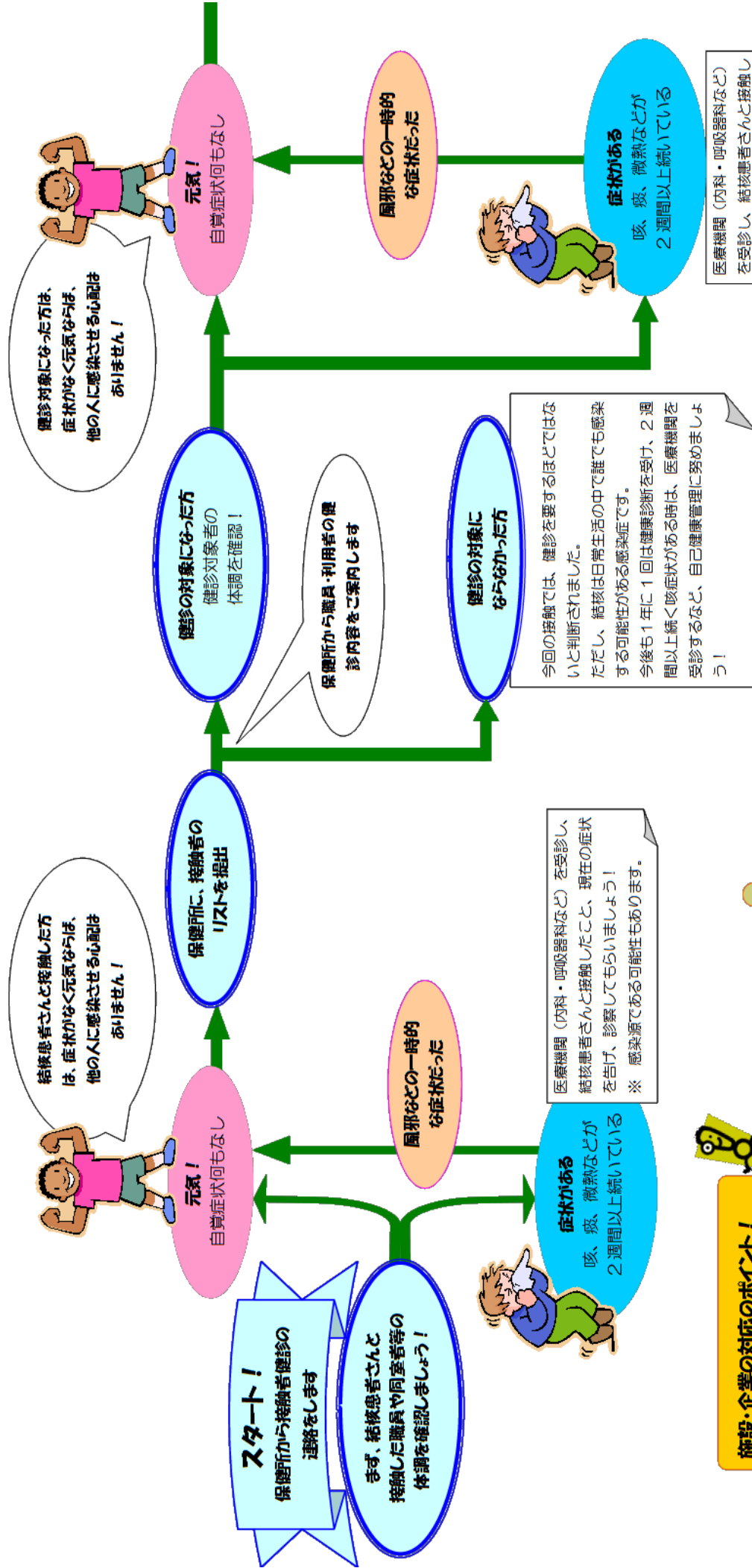
## もし発病しても、全ての人がかうつすわけではありません

人に感染させる恐れがあるのは、咳・痰などに結核菌が含まれている場合です。咳・痰の症状がない、痰の中に結核菌がない場合などは人にうつしません。

# 接触者健診の流れ

1ヶ月目

2ヶ月目



## 施設・企業の対応のポイント!

- \* 職員の体調を確認し、体調の悪い職員には受診を勧めましょう。
- \* 保健所と連絡を取る窓口の方を決め、保健所へお知らせください。
- \* 職員の接触状況をまとめたリストを作成し、保健所に提出してください。結核の特徵から、健診は約2ヶ月後から開始が目安です。慌てずお待ちください。

今回の接触では、健診を要するほどではないと判断されました。ただし、結核は日常生活の中で誰でも感染する可能性がある感染症です。今後1年に1回は健康診断を受け、2週間以上続く咳症状がある時は、医療機関を受診するなど、自己健康管理に努めましょう!

医療機関（内科・呼吸器科など）を受診し、結核患者さんと接触したことで、現在の症状を告げ、診察してもらいましょう!



3ヶ月目

4ヶ月目以降

